

2023年5月31日

株式会社 千葉銀行

大勝建設株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年5月31日(水)、大勝建設株式会社(代表取締役 宮内 隆、本社:茨城県神栖市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の大勝建設株式会社は、公共工事主体の建設業者で、茨城県及び千葉県において道路や橋梁、護岸などの土木工事から市庁舎や学校、介護施設などの建築工事まで幅広く手掛け、順調に業績を拡大しています。また、「良質な工事の施工を通じて、地域社会の発展に貢献する事」をミッションステートメントとして掲げ、環境マネジメントシステム「ISO14001」を取得しているほか、事業所のLED化など環境保全にも取り組んできました。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	大勝建設株式会社	資金使途	運転資金
契約締結日	2023年5月31日(水)	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
売上高1億円当たりのCO2排出量 (t-CO2/億円)	11.871	11.541	11.212	10.882	10.553
(参考) 2021年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2021年度(2021年7月~2022年6月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量12.200(t-CO2/億円)

以上